



暑い夏も終わり、少しずつ過ごしやすい気候になってきました。

那須塩原では稲穂が実り、間もなくお米の収穫時期を迎えます。

弊社には兼業農家の社員がいてこの時期になると「今年の新米はどうか」とドキドキワクワクしています。

栃木のお米には、皇位継承の儀式である大嘗祭に選ばれた「とちぎの星」というブランドがあります。

ぜひ皆様も栃木の美味しいお米をご賞味くださいませ。

今秋は、栃木県で国体が開催されます。

毎年都道府県持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典で、栃木は42年ぶりとなります。

今大会は環境に配慮した開催を目指しており、弊社も微力ながら協力をさせていただいております。

具体的には、写真にある応援用スティックバルーン、資料袋、ゴミ袋を提供します。

こちらはなんと「おから」を配合したフィルムを使用しています。

栃木県内の豆腐工場から発生する「おから」を有効活用し、弊社内で発生するロスフィルムも

再利用し、ほのかに香るおからの匂いと、やさしい風合いが特徴のバイオマスフィルムです。

弊社ではおからフィルムの他、100%リサイクル材を使用したシュリンクフィルムや

バイオマス防錆フィルムなどの開発、生産を行っています。

カーボンニュートラルや循環型社会の実現に向けてお客様と協業できればと考えております。

共に課題を解決し新しいチャレンジをしていきましょう！

代表取締役 大江正孝



夏休み 実験教室に協賛しました

小山工業高等専門学校・栃木県子ども総合科学館 で開催、小山工業高等専門学校 加藤岳仁教授 による「科学の力で地球を救え！！～バイオマスプラスチック編～」へちぢくん(和Shu.ver)を提供いたしました！

温暖化が地球に対してどのような影響を与えるのか、自分たちにできることは？を子供たちと一緒に考える教室です。

その中で、身近にあるペットボトルを何度でも使えるよう、シュリンクフィルムに好きな絵を描き、花器やドリンクボトルとして再利用しよう！という実験が行われました。

植物由来の原料を配合しているバイオマスシュリンクフィルム「和Shu」を使って、地球により優しいマイボトルの完成です。

子どもたちも喜んで楽しみながら絵を描いてくれました。

シュリンクフィルム、バイオマスフィルムへ興味を持ってきて

とても嬉しいです！

▽小山工専 加藤教授



フィルムが縮む瞬間は大人も子供も興味津々
一瞬で縮むフィルムに「おお！」
の音が聞こえました☆

SUNSHINEGARDEN

～～～ 社員の癒しスポット ～～～

ブルーベリーとトマトは今年も暑さに負けず
たくさんの実をつけてくれました！



テッポウユリの花は
つぼみから花へ
どんどん開花しています！

今年初挑戦の
『パッションフルーツ』
蔓はどんどん伸びますが、
花咲く様子は見られず、
このまま花も実もおがめずに、
秋・冬となりそうです…



弊社では、静電気対策フィルムの中で業界最多数になります規格品をご用意しております。

○永久帯電防止フィルム HL-SB(ブルー)

優れた静電気拡散性を兼ね備えた帯電防止タイプのポリエチレンフィルム。

フィルム(樹脂)自体に帯電防止効果があるため、湿度依存性がほとんど無く、安定した表面抵抗値を長時間持続します。

界面活性剤やスリッ剤が添加されていない非汚染性のフィルムのため、ブリードによるベタツキ・製品への移行が無く、ブロッキングの心配がありません。

規格袋 17 サイズ、シートロール 1 サイズ



▼規格表

規格品名	厚み(μ)	幅(mm)	長さ(mm)	出荷単位/梱包数	最低出荷数量・ロット
0510S	50	50	100	1,000枚	1,000枚
0715S	50	70	150	1,000枚	1,000枚
0725S	50	70	250	1,000枚	1,000枚
1015S	50	100	150	1,000枚	1,000枚
1020S	50	100	200	1,000枚	1,000枚
1522S	50	150	220	1,000枚	1,000枚
1525S	50	150	250	1,000枚	1,000枚
2030S	50	200	300	1,000枚	1,000枚
2530S	50	250	300	1,000枚	1,000枚
2540S	50	250	400	1,000枚	1,000枚
3040S	50	300	400	500枚	500枚
3545S	50	350	450	500枚	500枚
4055S	50	400	550	500枚	500枚
4555S	50	450	550	500枚	500枚
5060S	50	500	600	100枚	100枚
5565S	50	550	650	100枚	100枚
6580S	50	650	800	100枚	100枚
SB/S08	80	1500	200	1本(1ケース)	1ケース

社員インタビュー

答えてくれたのは、製袋加工の“ ” さんです



- 入社何年目ですか？
この9月で丸4年です。
- 現在の仕事内容は？
製袋加工をしています。
- 仕事の面白い部分、難しい部分は？
早くきれいに加工が進むと面白いです。
うまくいかないと難しさを感じます。
- 仕事のやりがいとは？
難しい加工もありますが品質のよい製品をつくるのがやりがいです。
- 入社してから成長したと感じる部分は？
大きな製品の製袋をするようになったことです。
- 会社の好きなところはどこですか？
みんなが意見を出せて相談ができるところです。
- 職場の雰囲気は？
明るくてコミュニケーションが活発です。
- 仕事をする上で大切にしている事は？
加工の効率と品質維持の両立です。
- 仕事で一番うれしかったことは？
型変えから加工まで一人でできるようになったことです。
- 仕事で一番大変だったことは？
夏の暑い時期に大きくて重い製品を加工するのが大変でした。
- 今後身につけたいスキルはありますか？
設定が難しい製品も対応できるようになりたいです。
- これから挑戦してみたい仕事は何ですか？
作業したことのない機械に挑戦してみたいです。
- プライベートはどのように過ごしていますか？
子どもと遊んだりしています。
- 個人として大切にしている考え方はありますか？
試行錯誤を継続することです。
- 今後チャレンジしたいことは？
ハイリーク(帯電防止/導電)フィルム加工時の詳しい設定内容を習得したいです。



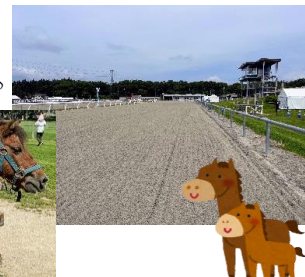
私たち、栃木工場がある町にはこんなものがあります。 シリーズ 24

馬と触れ合う

那須塩原市は牧場が多いことはもちろん、その他、市で運営しているホースガーデン、地方競馬教養センターなど、馬を身近に感じることでできる施設が多くあります。



お越しの際はぜひ、
「那須塩原市 乗馬」等
検索してみてください♪



編集後記 記事内でご紹介した科学教室、子どもたちの一生懸命に取り組む姿、シュリンクした際の驚きの表情を見て、この子たちの未来の為に、よりよい製品を作っていくことが私たちの使命だと感じました。
バイオマスフィルムの開発や製造等、今後も積極的にチャレンジしていくとともに、引き続きご期待に沿えるよう精進してまいります。
今後もサンプラスチックをよろしくお願いいたします。



発行日：令和4年9月14日
発行：サンプラスチック株式会社
編集：サンブラNews係

次回秋号は11月中旬発行予定です。